



ワークショップ開催報告

『都市計画練馬城址公園の整備計画(令和3年策定)』を踏まえ、どんな公園になつたらみんなにとって良い公園になるか。

都民の皆様と整備予定地を見て回り、土地の魅力を発見したり、意見交換をしながら具体的なイメージを共有しました。



テーマ設定

- 樹木** 既存の樹林地、象徴的な樹木の取り扱いについて
- 歴史の継承** これまでの歴史をどう受け継いでいくかについて
- 水辺** 計画上の水辺空間のありかたについて
- 施設配置** 主な施設の配置や、整備の影響について

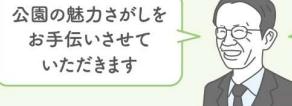
ワークショップの流れ

- 1 令和7年1月18日(土) 30名
現地を見学し、新しい公園に生かしたい魅力をさがしました
- 2 アンケート調査
現地見学でみんなが感じた魅力や気づきを集めました
- 3 令和7年2月16日(日) 27名
公園の将来像について話し合い、具体的なイメージを共有

アドバイザー

入江彰昭教授 (東京農業大学地域デザイン学研究室)

研究テーマ
 - 都市ヒートアイランドの緩和策と緑地計画
 - 里山に学ぶ環境教育と地域づくり



公園の魅力をしあわせてお手伝いさせていただきます

地域の財産となる公園を作りたい

